

紙藍会便り

2013 年 第 12 号

組合員社数：25 社
発行月：2013 年 6 月

目次

1. 巻頭雑句『知らんかい』
2. 3 月～5 月主な出来事
3. タイ視察報告
4. アンケートデータ

巻頭雑句『知らんかい』

第 11 回

『バックパッカーとは』

みなさんバックパッカーという言葉をご存知でしょうか？バックパッカーとは、低予算で国外を個人旅行する旅行者のことを指して使われてきた言葉でバックパック（リュックサック）を背負って移動する者が多いことから、この名がついたそうです。

従来の旅行者との違いとして、移動に公共交通機関を使うこと、ユースホステルや安宿を伝統的なホテルよりも好むこと、世間的な休暇よりも長い期間に亘ること、バックパックを使うこと、観光地を見るだけでなく地元の住人と出会うことにも興味がある人が好んでこのようなスタイルの旅をしています。

自分自信このような旅を長年してまいりました。バックパッカーの間ではタイのバンコクにあるカオサンロード

という場所が非常に有名で、世界中から旅行者が集う場所があります。

わずか 300 メートルほどの通りにはバックパッカー向けのホテルや安宿が軒を連ね、レストラン、インターネットカフェ、旅行代理店、古本屋、ランドリー、衣料品店、土産物店等、旅行者に必要な店がずらりと並び、中には海賊版の CD や DVD を売る店や国際運転免許証や国際学生証など身分証明書の偽造を引き受ける怪しげな店やタトゥーやパーマ、タイマッサージをする店なども存在し、混沌とした情景を醸し出しています。

タイ国内を旅行する者のみならず、ミャンマーやカンボジア、あるいはインド、ネパールなどを旅行するバックパッカーもまずカオサンロードに拠点を置き、情報収集や航空券の購入をする事が多くタイはこれらの国々よりも政情が安定しており、また航空券の手配やインターネット接続が容易なため、世界中のバックパッカーがここに集まり、旅行者の間ではカオサンはバックパッカーの聖地と呼ばれています。バックパッカーの中では、1 年

、2 年、中には 10 数年旅を続けている強者も存在します。タイ以外にも、バックパッカーが集まる安宿街は世界中にあります。

ここで、バックパッカーの旅の予算ですが、宿代と食費などの生活費に限れば、通常アジアや中米の場合一日 10 ドル、東欧などの場合は 20 ドル、物価の高い北米や西欧、太平洋地域では一日に 20 ～ 30 ドルがひとつ目安になっています。よって約 100 万円で 1 年間は余裕で旅ができてしまう訳です。

仕事を始めた今、長期の旅はできませんが定期的に旅に出たい気持ちが襲ってくる今日この頃です。

大津 正樹



タイ、バンコクにあるカオサンロード
出典：wikipedia『カオサン通り』

3月～5月 主な出来事

4地区合同定例・懇親会

3月時、中部・関西・中国地区の方々と合同での定例会・懇親会をおこなった。各地区の近況報告が聞けるとともに、各地区で発生している問題等詳細に聞くことができ大変貴重な定例会となった。



合同定例会様子

全原連、通常総会九州にて開催！

5月23日、全国製

紙原料商工組合連合会の第36回通常総会が、数年ぶりに九州にて開

催された。総会前はベ

ラーメーカー3社による安全・省エネ講習会が開かれ大多数の総会出席者が参加した。

総会終了後の懇親会では河村たかし名古屋市長によるスピーチ等、終始盛り上がりを見せ無事終了となった。



懇親会準備時様子



スピーチをおこなう河村たかし市長

タイ視察報告

2月14日～2月16日、タイのSCG TRADINGの視察をおこなった。SCG TRADINGはタイ王室財産管理局が出資している王室系企業であり、建設資材・製紙・石油化学など、手広く事業を行っている。また、古紙問屋もタイ・フィリピン・カンボジア等に計27箇所を所有している。今回、板紙工場と古紙問屋の二箇所を視察した。

板紙工場では、月間生産量6万トン、年間72万トンを生産しており、使用古紙はローカル古紙と輸入古紙で半々である。また輸入古紙において日本品は40%を占めている。輸入古紙の品質検査には力を入れており、1コンテナの中から4本プレスを手入れしており、1コンテナの中から4本プレスをランダムに選び、水分がもし12%を超えていた場合、1本のプレスに対し8箇所水分検査を行っている。禁忌品に対しては、プレス2本を選び検品している。古紙問屋では、月間生産量約30000トンで段ボールが半数以上を占めている。ベラーの横にプレスを1本ずつ計る計量器が置いてあり、日付、重量、水分を記載したシールを貼る等品質管理に力を入れている。

板紙工場・古紙問屋共に非常に品質管理に力を入れている感があり、日本の古紙品質が良いから輸入しているという信用・信頼を今後も維持し向上していくべきだろうと深く感じた。

2月・3月・4月 バラ物数量対前月・前年推移データ (平均値記載)

(単位%)	段ボール			新聞			雑誌		
	2月	3月	4月	2月	3月	4月	2月	3月	4月
対前月	95.86	110.40	100.91	93.36	106.00	104.20	89.00	117.27	108.82
対前年	98.64	99.33	103.55	97.29	96.43	98.20	99.57	105.47	104.09

詳細なアンケートデータは紙藍会定例会時に配布しています。